

**【ご質問】**

**2011年3月期のコスト削減効果65億円の内訳等について教えてください。**

**【回答】**

2011年3月期(以下 今期)には2010年3月期(以下 前期)と比較し、のれんの償却費減少が25億円、人員体制の見直しに伴う費用の減少が30億円、その他間接費用の見直しなどの効率化による減少が10億円、合計65億円がコスト削減の効果となる見込みです。

**【ご質問】**

**今期は家庭用ゲームソフトの販売本数が増える計画となっていますが、その背景について教えてください。**

**【回答】**

まず、前期全世界で発売した「鉄拳6」の米国販売分(107万本)については、米国会計基準に基づき、今期の計上とすることといたしました。また、今期のラインナップとしては、ガンダムシリーズやテイルズオブシリーズなどの従来からのシリーズタイトルに加え、新たなフランチャイズとして育成していきたい新規の戦略タイトルを未発表のものを含めて5本前後を発売する予定です。これらにより今期の販売本数が増える計画です。

**【ご質問】**

**前期末の仕掛品の内訳について教えてください**

**【回答】**

前期末時点で、合計238億円です。そのうち220億円がゲームコンテンツ事業に関わるもので、その内訳は家庭用ゲームソフト関連が195億円、業務用ゲーム機関連が25億円です。

**【ご質問】**

**今期は経常利益105億円 当期利益45億円を計画されていますが、特別損失などで何か見込んでいるものはありますか。**

**【回答】**

リスタートプランに先立ち、前期に、現時点で想定される特別損失などを織り込みました。年初計画では、金型等の固定資産の除却損10億円、資産除去債務10億円の特別損失を見込んでいます。

**【ご質問】**

まだ未発表の家庭用ゲームソフトの大型タイトルの発売予定があるとのことですがどのようなものでしょうか。

**【回答】**

詳細はまだ申し上げられませんが、60～100万本の販売を目指すソフトを1～2タイトル開発中です。発売時期は現時点では開示しておりません。

**【ご質問】**

任天堂から3D対応の携帯ゲーム機が発売されるという話があるが、どのようにとらえていますか。

**【回答】**

映画作品などにより、ユーザーの3Dへの関心が高まっていますので、期待しています。

**【ご質問】**

今期のガンダムビジネスの見通しはいかがですか。

**【回答】**

ガンダムについては、長く安定的に展開していきたいと考えています。今期は「ガンプラ30周年」ということもあり、ガンプラの新ブランドの発売、東静岡駅前に18mの立像への設置、現在放送中の「SDガンダム三国伝」による低年齢層向けの展開など、話題づくりと商品発売での相乗効果発揮を狙っていきます。先日商談会を行いましたガンダムの業務用ゲーム機「ガンダム VS ガンダム エクストリームバーサス」も評判が高く、期待しています。

**【ご質問】**

最近ネット上の無料ゲームなどが流行していますが、このような現象をどのようにとらえていますか。

**【回答】**

しっかりと時間をとってゲームを楽しみたいという方も沢山いらっしゃいますが、私たちにとってはこれまでのゲーム業界以外の競合が増えてきていると感じています。従来のパッケージゲームのビジネスモデルだけではなく新たなビジネスモデルも検討すべき時期だと考えています。バンダイナムコグループでもいくつかプロジェクトを立ち上げ、新しい時代の波に対応するための検討を行っています。

**【ご質問】**

アミューズメント施設業界への景気の影響をどのようにお考えですか。

**【回答】**

既存店の売上前年比は、前期の第4四半期以降、先日のゴールデンウィークまで徐々に回復傾向にあると感じています。前期より着手した顧客セグメント別営業、グループの保有するIPを活用した展開も効果をあげています。今後もこのようなバンダイナムコグループならではの差異化された展開を進めていきます。

**【ご質問】**

ゲームコンテンツ事業・映像音楽コンテンツ事業の評価減の前期実績と今期見通しを教えてください。

**【回答】**

事業上のリスクコントロールとして、仕掛品・前渡金の評価減は前期35億円でしたが、今期は15億円を見込んでいます。プライスプロテクション対応については前期30億円でしたが、今期は需給のバランスをみて2/3程度に圧縮したいと考えております。

**【ご質問】**

今期の のれん償却費について教えてください。

**【回答】**

前期末での残高は合計21億円強です。うち今期に18億円を償却する予定です。

**【ご質問】**

今後の設備投資や広告宣伝費用の水準について教えてください。

**【回答】**

中長期的な成長に向け投資を行うことも必要だと考えております。環境や足元の業績にもよりますが、広告宣伝費については売上の約8%を1つの目安にしております。設備投資については、今期は前々期と同水準の150億円弱を計画しており、その後については横ばいで考えております。

**【ご質問】**

今期のトイホビー事業は増収減益を見込んでいますが、この背景について教えてください。

**【回答】**

前期は国内において定番キャラクターやデータカードダスのヒットにより、高い利益率となりました。今期は利益率の前提を通常ベースで見ているほか、下期に新規IPへの投資なども計画しており、前期と比較すると減益の計画です。

**【ご質問】**

ゲームコンテンツ事業との統合を行った従来の映像音楽コンテンツの今期計画を教えてください。

**【回答】**

今期260億円の売上を計画しています。前期と比較し減収の計画ですが、これは映像パッケージのタイトル数絞りこみによるものです。

**【見直しに関する注意事項】**

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。質疑応答につきましては、内容をよりご理解いただくため一部補足・修正をさせていただきました。